

科目名称	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅲ (栄養・排泄機能障害)	学年学期	単位数	時間数
		第1学年 後期	1	30 時間
担当教員	水上 祐治 吉岡 進	授業に関わる 実務経験	☒ 有 (医師) ☐ 無	

【1】授業概要

消化・吸収などの栄養機能障害によって起こる症状と主な疾患・治療について学ぶ。

【2】学習目標

1. 消化器の解剖生理を理解する。
2. 消化器疾患の病態を理解する。
3. 代表的な消化器領域で行われる検査、処置について理解する。
4. 腎臓および泌尿生殖器の構造と機能を理解する。
5. 症状とそれに対する検査・治療を理解する。

【3】第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- ☒ 1. 人間を理解し、倫理的な態度で看護を実践する力
- ☒ 2. あらゆる対象に応じた看護を実践する力
- ☐ 3. 地域の特性を看護に生かす力
- ☐ 4. 保健・医療・福祉システムにおける連携・協働できる力
- ☒ 5. 主体的に学び続ける力

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	ガイダンス	講義
2	消化器の解剖生理	講義
3	食道疾患	講義
4	胃疾患	講義
5	腸疾患①	講義
6	腸疾患②	講義
7	肝疾患	講義
8	膵臓疾患	講義
9	腎・泌尿器の構造と機能	講義
10	症状とその病態と生理	講義
11	検査と治療・処置①	講義
12	検査と治療・処置②	講義
13	疾患の理解①	講義
14	疾患の理解②	講義
15	試験・まとめ	

【5】評価方法

試験と、授業・学習への取り組み方による総合評価

【6】教科書

南川 雅子:系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 5 消化器(第15版) 医学書院 2022(電子版)
 今井 亜矢子:系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 8 腎・泌尿器(第15版) 医学書院 2022(電子版)

【7】参考書

なし

【8】受講生へのメッセージ

講義の内容により、担当講師が変わります。

消化器・腎臓・泌尿生殖器の解剖・生理を理解し、代表的な消化器疾患の成因・病態を学習する。また、消化器・泌尿器領域でよく行われる検査、処置、内視鏡治療についても学習する。